

労働者災害扶助法の改正

理由

資本家階級が行き詰りる資本主義の挽回に狂奔し労働階級の犠牲にして産業の合理化を遂行し、
個人員淘汰、回賃金値下、今復た彼等は國家非難の時より更に
心は甚だ愛國熱をあらわして、いよいよ高物價政策に依り暴利を貪
りつゝある。一方労働階級は今や餓死線の上にさうとうと居る状態である。
何期か如き悲惨な態度にある労働階級を一時的にも此の收期より脱せし
むる手段は労働立法の制度定並に改正より外に行ふ力である。

実行方法

總同盟本部を通じて労働組合會議に提案し、及恒労働団体並に社大党
と協力し其の實現時期下、

四、理髮料値下運動に關する件

木管五組合

山野米作

主文

我等は厄ヶ崎地方の理髮料、現在三十五銭、(四拾銭)迄(三十五銭)に
値下する様努力し其の實現時期下、

理由

厄ヶ崎地方は正七八年の好景をなせ、元も理髮料は(貳拾五銭)三
拾銭)下あつた。然るに今日の在り中、秋勢と比較すれば、現今の理髮料
は餘りにも不当である。従て理髮料は三十五銭、(三十銭)に値下す
要求するものである。

実行方法

本大會に於て決議文を作成し理髮業組合並に縣当局に提出し其の
實現時期下、

日本労働総同盟

厄ヶ崎地方聯合會出版部